

1. 管理運営の基本方針

■基本方針

施設の機能を最大限に引き出すべく4つの柱事業を実施



建物公開事業
旧朝香宮邸の歴史ある空間の魅力を伝える



展覧会事業
庭園美術館の可能性を拡げる新館の展示



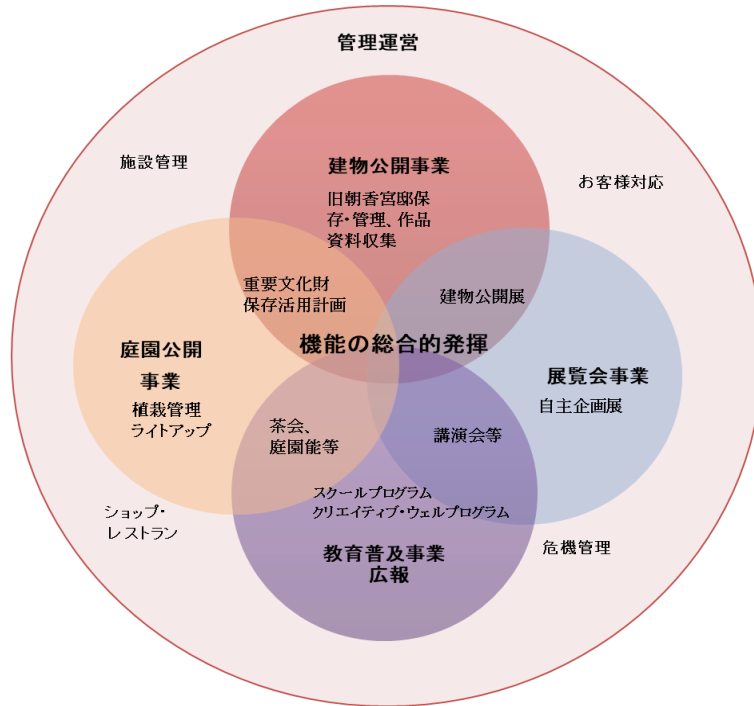
庭園公開事業
園路のバリアフリー化で散策しやすくなった庭園



教育普及事業
誰もが楽しめる美術館へ

■館の機能の総合的な発揮

建物と美術作品、庭園を一体として楽しむことのできる東京のユニークな文化資源として「未来の東京」戦略ビジョンを実現



■「『未来の東京』戦略ビジョン」

戦略15 文化・エンターテインメント都市戦略 アートショーケースTOKYOプロジェクト

アートがまちの至る所に溢れる都市の実現

- ・芝庭を舞台に様々なプログラムを開催するほか、区内の文化財・文化資産の有効な活用を図るイベントへ参加
- ・地元商店街と連携し、地域の文化拠点として地域の文化向上に貢献

誰もが、いつでも、どこでも、芸術文化を楽しめる環境を整備

- ・5か国語による音声ガイド機能付きスマートフォン公式アプリを用意
- ・来館できない人々に向け、ウェブサイトを通じて参加できる教育普及キットを積極的に開発

才能のあるアーティストの発掘・育成、文化の担い手の裾野を広げる

- ・展覧会で取り上げる作品のジャンルを、建築、デザイン、ファッションにまで拡張
- ・装飾芸術の今日的価値をそなえた作品を見だし、現代の美術作家の作品を展覧会で紹介、新作の制作を依頼

東京の社会課題の解決に貢献

- ・「誰ひとり取り残さない」社会の構築に貢献できるようハード、ソフト両面での整備と活動を行い、すべての人々が等しくこの美術館の文化的資源を共有

■国内外の施設等との連携の取組(ネットワーク化の推進)

調査研究	共同の調査・企画による国内巡回展、類似施設とのノウハウの共有、コレクションの貸し借り	文化交流 国際交流	地域の文化交流・国際交流の拠点として仕組みを整備、異文化体験イベントの開催
人材交流	若手人材育成、職員派遣	財団内	収蔵品の活用、ホールと連携したコンサート事業や会場協力、若手支援などのプログラム編成、財団全体の広報活用
講演会等	専門領域の研究会、多様なテーマによる講演会、外部協力機関との共同連携		

2. 事業に関する業務

■旧朝香宮邸の保存及び公開

- ・美術館として活用しつつ、良好な状態で後世に引き継ぐため、建物の適切な保全と計画的な修復・復原作業に取り組む

■美術作品等の収集

- ・付加価値を高め、建物公開展の充実を図る目的で、旧朝香宮邸やアール・デコに関連する工芸品・家具・資料などを収集

■美術作品等の分類整理、記録及び保管等

- ・貴重な財産である作品を良好な状態で次代へ引き継ぐ

■調査研究

- ・対象:旧朝香宮邸建造、アール・デコ様式、美術品収集、作庭意図等
- ・手段:海外研修、学会等への参加、ネットワーク構築等
- ・成果の還元:展覧会・教育普及事業・旧朝香宮邸の保存等

■展示及び展覧会

- ①建物公開展(年1回開催)
・「旧朝香宮邸」の美術・建築的特性や歴史的沿革を紹介
- ②企画展(年3回開催)
・「装飾芸術」の紹介、アール・デコの装飾空間を活かした鑑賞体験、幅広い年代やニーズに柔軟に対応

■教育普及活動

- ・バラエティに富んだ文化資源をフルに活用し、あらゆる人々が利用し、参加できるプログラムを実施

■その他の事業

- ・ウェルカムルームの運営
- ・クリエイティブ・ウェル
- ・庭園の保存と活用
- ・コンサート
- ・茶室の活用
- ・ユニークベニュー



ウェルカムルーム/さわる小さな庭園美術館

■人材の育成

- ・専門家:インターンシップの実施
- ・自主的に活動する人々:社会包摂事業(クリエイティブ・ウェル)での協同
- ・感性豊かな子どもたち:スクールプログラムの実施
- ・一般の人たち:広報による情報発信

■館の事業を支える仕組み

- 広報の充実:館のブランドイメージの向上、多彩でタイムリーな広報

- 来館を促進する取組:年間パスポート、高齢者や障害者・外国人等それぞれの対象に合わせた来館者サービス

- 人々の自発的な活動との連携・協力:クリエイティブ・ウェル事業におけるアート・コミュニケータ東京との協働

- 外部意見等の活用:専門家や一般来館者の意見を取り入れ反映

- ニーズの把握:顧客満足度調査、アンケート調査の実施

- 外部資金の導入:企業協賛、助成金等

3. 館の運営に関する業務

■休館日及び閉館時間

- ・庭園の桜や紅葉が見頃となる時期に夜間閉館日を設けるなど、特色である庭園を活かし効果的に運用

■館内サービス

- ・無料コインロッカーの設置、飲料水及び飲料の提供
- ・バリアフリー:エレベーター、段差サポート
- ・外国人対応:多言語表記、スマートフォン公式アプリ
- ・授乳室及び救護室の設置
- ・ミュージアムショップ・カフェ・レストランの運営
- ・ウェルカムルームでの鑑賞サポート
- ・お客様からの意見・苦情への迅速な対応

4. 組織及び人材

- ・重要文化財である建物と庭園に関する専門的かつ広範な知識、多くの実務経験を有する職員を配置
- ・文化の創造・発信をリードして行く気概を持った職員の育成、組織風土の醸成
- ・各種研修により専門能力、事務処理能力、経営上のバランス感覚の向上を支援

5. 館の管理その他に関する業務

■館の管理

- 施設等の管理業務:計画的に、効果的かつ効率的に、適切な措置を行うことにより、「安定した確実な管理」を実施

- 危機管理:災害対応力を備え、来館者・職員の生命及び後世に継承させていくべき文化資源を守る

- ・お客様の安全確保:危機管理マニュアルに基づく対応、感染症の拡大防止についても適切に実施
- ・展示品・収蔵品:安全な展示・収蔵、盗難対策

■地域等との連携の取組

- ・港区、品川区との連携を中心に、さらに目黒区、渋谷区など近隣の区との連携
- ・その他近隣区の華道茶道連盟との連携、大使館や近隣ホテルとの連携、商業施設との連携